

人・街・ながた 震災資料室ニュース

2006. 4. 17

人・街・ながた震災資料室

発行人 寿 広文

編集人 武川泰恵・藤原美紀

のじぎく兵庫国体で震災展

‘06年（平成18年）9月30日～10月10日 「寅さん長田に帰る」

今年9月30日から第61回国民体育大会（のじぎく兵庫国体）が県下で開催される。そのうち、公開競技「スポーツ芸術」で「阪神淡路大震災の記録展」を長田区役所/人・街・ながた震災資料室が行うことが決まった。タイトルは、『寅さん長田に帰る』で人と人が支え合うことの大切さを学んだ貴重な体験と今日まで培ってきた市民・企業・行政の協働の軌跡を全国に発信する。

寅さんがやってきた

映画“男はつらいよ”の主人公・寅さんの人気を通じて、寅さんがやってきた街として関心を持ってもらい、そこから長田の街が受けた震災の被害、神戸の震災体験に目を向けてもらう。そして皆で乗り切った今日の姿を全国の方々にみていただく。

長田ロケは希望をくれた

長田ロケが決まったことについて、三浦清三さんは山田監督に手紙を出した。

「拝啓 山田監督さん、優しいお心づかいをありがとうございます。私たちは重くのしかかった曇天からわずかに顔を出す太陽に夢を託し、10ヶ月、復旧・復興に走り回り、今日まで来ました。しかし寅さんは、私たちに大きな青空を運んで来てくれ、平成8年正月は心晴々とした気分で迎えられることと思います。……(略)」

48作「紅の花」のロケは「震度7」の激震に見舞われ未曾有の被害を受けた長田の街の人々に夢と希望を与えてくれたのだった。

スポーツ芸術

阪神淡路大震災の記録展

寅さん長田に帰る

パート1

と き ‘06年(平成18年)9月30日～10月2日

ところ 兵庫県立文化体育館

パート2

と き 同 上 10月3日～10月10日

ところ 長田区役所7階区民ギャラリー

(10月4日はサロンコンサートを催します)

主 催 長田区役所/人・街・ながた震災資料室

～スポーツ芸術とは～

趣旨 スポーツ芸術は、直接スポーツに参加しない県民が芸術活動を通じて国体に参加し、県民総参加の国体をめざすとともに芸術文化を通じて郷土の姿を全国に紹介し、併せて地方文化の発展に寄与しようとするものです。

歴史 起源は古代オリンピックの芸術競技にあるといわれています。近代オリンピックでは1912年第5回ストックホルム大会から開催されました。国民体育大会では、昭和30年第10回神奈川県大会から実施されています。

兵 庫 国 体 で
県 と 市 町 主 催

「スポーツ芸術」史上最多

計86件 震災記録や地域色発信

今年秋の「のじぎく兵庫国体」に合わせ、「スポーツ芸術」として開催される兵庫県と各市町の主催事業が、国体史上最高規模となる計八十六件に上ることが十日分かった。スポーツにちなんだ写真や絵画展のほか、阪神・淡路大震災の記録発信、郷土の歴史を振り返る展示会など多彩な催しが盛りだくさん。コウノトリ、山田錦、忠臣蔵などを扱った「兵庫ならでは」の行事も多く、スポーツだけでなく「芸術の秋」としても注目を集めそうだ。

スポーツ芸術は一九五〇年（昭和三十）年の第十回大会から始まり、国体開催地で文化・芸術に関する展示会やイベントなどを実施。選手や監督ら関係者は、大半の施設で入場無料、割引などの特典を受けられる。

兵庫県内では現在、三十八市町が主催事業を企画。スポーツ関連では、明治以降、甲子園球場周辺で行われたスポーツを採る特別展（西宮市）や半世紀前の兵庫国体での資料などを展示する写真展（芦屋市）、江戸時代からの郷土力士を紹介する資料展（たつの市）などがある。

また、市制九十周年を

迎えた尾崎市の歴史展、西脇市の地場産業を紹介する播州織クラフト展など、郷土色豊かな催しも相次ぐ。震災関連では、映画「男はつらいよ」を導いて当時の記憶を伝える神戸市の「記録展―寅さん長田に帰る」が公開される。

地元ゆかりの人物、名産などをテーマにしたイベントも多い。西宮市では海洋冒険家、堀江謙一さんを取り上げた「マーマイド号探検隊」、豊岡市ではコウノトリの仲間を紹介し、環境保全を訴える「世界のコウノトリ展」を開催。酒米（山田錦）で知られる多可町では十月一日の「日本酒

の日にちなんだコンサートが開かれる。

県のじぎく国体局は「県外から訪れた人だけの目にはなかなたコンサ

（大原篤也）

山田洋次監督の作品について

● 男はつらいよシリーズ（第1作～第48作） 但し第3作：森崎東、第4作：小林俊一が監督

- | | | |
|---------------------|-------------------------|-----------------------|
| 第1作 男はつらいよ (1969) | 第17作 寅次郎夕焼け小焼け (1976) | 第33作 夜霧にむせぶ寅次郎 (1984) |
| 第2作 続・男はつらいよ (1969) | 第18作 寅次郎純情詩集 (1976) | 第34作 寅次郎真実一路 (1984) |
| 第3作 フーテンの寅 (1970) | 第19作 寅次郎と殿様 (1977) | 第35作 寅次郎恋愛塾 (1985) |
| 第4作 新・男はつらいよ (1970) | 第20作 寅次郎頑張り！ (1977) | 第36作 柴又より愛をこめて (1985) |
| 第5作 望郷篇 (1970) | 第21作 寅次郎わが道をゆく (1978) | 第37作 幸福の青い鳥 (1986) |
| 第6作 純情篇 (1971) | 第22作 噂の寅次郎 (1978) | 第38作 知床慕情 (1987) |
| 第7作 奮闘篇 (1971) | 第23作 翔んでる寅次郎 (1979) | 第39作 寅次郎物語 (1987) |
| 第8作 寅次郎恋歌 (1971) | 第24作 寅次郎春の夢 (1979) | 第40作 寅次郎サラダ記念日 (1988) |
| 第9作 柴又慕情 (1972) | 第25作 寅次郎ハイビスカスの花 (1980) | 第41作 寅次郎心の旅路 (1989) |
| 第10作 寅次郎夢枕 (1972) | 第26作 寅次郎かもめ歌 (1980) | 第42作 ぼくの伯父さん (1989) |
| 第11作 寅次郎忘れな草 (1973) | 第27作 浪花の恋の寅次郎 (1981) | 第43作 寅次郎の休日 (1990) |
| 第12作 私の寅さん (1973) | 第28作 寅次郎紙風船 (1981) | 第44作 寅次郎の告白 (1991) |
| 第13作 寅次郎恋やつれ (1974) | 第29作 寅次郎あじさいの恋 (1982) | 第45作 寅次郎の青春 (1992) |
| 第14作 寅次郎子守唄 (1974) | 第30作 花も嵐も寅次郎 (1982) | 第46作 寅次郎の縁談 (1993) |
| 第15作 寅次郎相合い傘 (1975) | 第31作 旅と女と寅次郎 (1983) | 第47作 拝啓車寅次郎様 (1994) |
| 第16作 葛飾立志篇 (1975) | 第32作 口笛を吹く寅次郎 (1983) | 第48作 寅次郎紅の花 (1995) |

寅さんに関する資料を集めています。ご協力をおねがいします。

【お願い】第48作に関するものに限りさせていただきます。保存し、公開させていただくことがあります。

人・街・ながた震災資料室

〒653-8790 神戸市長田区北町3丁目4-3 長田区役所内

TEL 078-579-2311(代)

FAX 078-579-2340